

ノジマ ケイスケ
野島 敬祐 准教授

看護学部 看護学科

■ 研究業績等

【著書】

- ・著書『看護実習 DX- 実習記録のデジタル化への挑戦 -』:2024/06
- ・著書『ICT 教材を活用した看護教育 - デジタル模擬患者を活用したオンラインシミュレーション教材 -』:2024/06
- ・著書『6STEP でデザインする 看護シミュレーション教育』金芳堂（編著者）:2023/12

【論文】

- ・学術論文『Simulation-Based Education and Nursing Student Learning Motivations: A Scoping Review』Cureus 17 (5) e84375 (共著) :2025/06
- ・学術論文『Factors of increasing learner motivation in simulation-based education in continuing education for nurses』WJARR,24 (3) 1954-1960 (共著) :2024/12
- ・学術論文『Changes in the Professional Identity and Self-Efficacy of Nursing Students Engaged in the Objective Structured Clinical Examination Using Simulation Learning』Cureus 16 (9) : e68568. (共著) :2024/09

【学会発表】

- ・Enhancing Systems Resilience in Family Nursing Practice: Home-Visit Nurses in Rural Aging Areas (17th International Family Nursing Conference) :2025/06
- ・Nursing Practice Focused on Family Relationships by Specialist Nurses in the ER (17th International Family Nursing Conference) :2025/06
- ・Nursing Practice for Family Members in Emergency Departments in Japan: A Scoping Review (17th International Family Nursing Conference) :2025/06

人工知能（AI）を活用した次世代型医療者教育の開発と評価

研究の概要

本研究では、人工知能（AI）や仮想現実（VR）といった先端技術を活用した、医療者教育の革新的な学習環境の構築を目指しています。AI を活用することで、個々の学習者に最適化されたフィードバックやシナリオ設計が可能となり、学習の個別化・効率化が図れます。また、VR 技術を用いることで、臨場感のある臨床シナリオを安全な環境で体験でき、実践的な判断力・対応力の習得を促進します。これらの技術を組み合わせた教育プログラムを開発し、看護・医療教育における効果を実証的に評価します。さらに、教育者が容易に運用できる教材設計支援システムの構築も行い、持続可能な医療者教育モデルの普及を目指します。

研究の詳細

■ 研究・技術のプロセス ■ 研究事例 ■ 研究成果 ■ 使用用途・応用例 ■ 今後の展開

本研究では、AI チャットボットを用いた模擬患者や指導者の開発、VR による臨床現場の再現など、臨場感と個別性を両立した学習環境を構築します。AI は学習者の応答内容を解析し、リアルタイムにフィードバックを提供するだけでなく、自律的に行動します。VR を使用して、チーム医療や緊急対応場面などを再現し、繰り返しの学習を可能にします。これにより、知識だけでなく臨床判断力・対人関係能力などの実践的能力の育成を図ります。プログラムの教育効果は定量・定性の両面から評価し、教育現場への展開を支援します。

産学官連携先に向けた
アピールポイント

・ 先端技術で実践力を育む次世代医療教育モデルを目指しています